

群会議の話題

2018年
6月発行号

東京土建
多摩・稲城支部
執行委員会
Tel: 042-373-3888
Fax: 042-337-0676
文責: 鈴木 寛次

今月の群会議は。。。。

春の拡大月間も終わり、6月3日、10日には住宅デーがおこなわれました。6月から「夏の取り組み」をおこないます。群では新たに加入した仲間をあたたかく迎え入れて、分会の取り組み参加を呼び掛けて組合への結束・団結をより強くすすめてみましょう。

今月の重点課題は：

- ① 仲間の交流・結集を進めて組織強化
- ② 地域怒りの総行動で多くの声をアピール
- ③ 7・5予算要求集会の成功を！
- ④ 厚労省宛てハガキで土建国保を守ろう
- ⑤ 賃金討議30%回収にご協力下さい

春の拡大月間は成果98%で現勢回復

「仲間が伸びてくれた」
 6/1現勢=2,278人

春の拡大月間は、3月末の準備期間から始まり、4月15日の支部大会・出陣式で本格スタート！行動を積み重ね、各分会の多様な奮闘により、4分の4が目標を達成しました。拡大率は4・3%の到達となりました。支部目標である1・1・3名には届きませんでした。が、一部目標の1・4名に届きました。2・2・7人、1・1・2人の拡大を達成させることができました。この現勢で春の拡大を終えることができ、ご奮闘いただいた皆様、大変お疲れ様でした。

◎新加入者を迎え入れる分会イベントを企画し、分会の結束を強くしよう。
 ◎分会内事業所とつながりを太くして事業所の状況を把握しよう。

☆春の拡大月間

各分会成果表

分会	目標	成果		6月組織人員
稲城東	12	9	3	265
稲城中央	11	12	-1 達成1位	237
稲城南	15	15	0 達成2位	250
多摩東	11	12	-1 超過	260
多摩さくら	16	17	-1 達成3位	269
事業所	49	33	16	997
合計	114	98	16	2278

どけん火災・地震共済加入促進中！

年間を通じて共済推進運動をおこなっています。安い掛金・広い補償範囲で仲間の暮らしを守るどけん火災共済に加入しましょう。今の火災保険と比べて大きな支出削減ができます。地震が原因の火災では火災共済の補償は対象外です。地震の被害だけではなく、地震による火災罹災に備えて地震共済もあわせて加入をお勧めします。

9月末までの目標と現在到達

	火災		地震	
	目標	成果	目標	成果
稲城東	5	1	15	0
稲城中央	5	0	15	0
稲城南	5	0	15	0
多摩東	5	6	15	1
多摩さくら	5	4	15	0
直属・事業所	5	1	16	1
合計	30	12	91	2

	参加要請
稲城東	10
稲城中央	9
稲城南	9
多摩東	10
多摩さくら	10
合計	48

◎予算要求対都行動・中央総決起集会
 日程 7月5日(木)
 集合 新宿駅西口明治安田生命ビル 地上午前9時
 行動費 一般会費
 都庁で集行進をおこない、日比谷野外音楽堂へ移動。集会後デモ行進をおこない、日比谷野外音楽堂へ移動。集会の要請人数は左記の表を参照下さい。

◎多摩・稲城「地域怒りの総行動」
 日程 6月22日(火)午後6時30分～7時30分
 多摩センター駅前
 多摩東・多摩さくら分会
 稲城南分会
 稲城中央・稲城南分会
 各分会より7名



6・22地域怒りの総行動と7・5予算要求中央総決起集会

森友・加計疑惑が国政を揺さぶり、官邸と財務省の介入も明らかです。最高権力者による政治の私物化以外の何物でもありません。愛媛県が提示した加計学園理事長と首相の談話メモと首相答弁との食い違いや、さらに財務省の文書改ざんでは、「廃棄して無い」とされていた交渉の記録が大量に出てきました。安倍昭恵夫人が関わる記録が多数書かれています。安倍昭恵夫人が関わる記録が多数書かれています。野党と市民運動の前進が国会正常化への力ギを握ります。



責任を曖昧にする姿勢に批判が高まるが、それでも悪政を押し通す安倍政権

第2ラウンド前半戦（6月～8月）

夏の取り組み スタート

夏の取り組みの中心は5点！

- ① 仲間とのつながりと定着、後継者育成の本格稼働新加入者の群会議参加を重視し、事前連絡を徹底しましょう。分会イベントを企画して参加呼びかけを。
- ② 秋の拡大月間にそなえ、現場・日常拡大の前進成果を確実に上げるには、日常的に対象者を意識して、毎月群会議では拡大を意思統一し対象者情報を話し合おう。
- ③ 分会内事業所とのつながりを強く対話できる時間帯に訪問し、新入社員や取引先の未加入事業所の情報などを聞き取りましょう。
- ④ 春の月間新加入者への訪問行動新しい仲間は新規の対象者を持っています。対話の中から掘り起こしをすすめましょう。
- ⑤ 群オールの取り組みを実践分会役員が群に入り、活動の基礎の群機能を強化して分会活動を引き上げましょう。

30%以上の仲間の協力を「賃金調査」スタート

今月配布の賃金討議資料をもとに群討議をお願いします。アンケートは賃金運動を進めるうえで大切な基礎資料となります。自分達の賃金はどうなっているのか、率直な意見を出し合い、賃金運動前進を図りましょう。

記入は1人11枚。この場で記入後、回収袋に入れ、納入ルートにて回収します。6月を集中的に取り組み、全回収を目指します。



↑ ↑ ↑ ↑ ↑
この賃金調査票を群会議で配布して、みんなで記入して、集めて封筒に入れましょう。3割以上の仲間から回収めざしましょう

6月～7月にかけて厚労省に向けた4枚ハガキがセットになってくる1シート100%をやり切ります。ハガキ要請行動は「組織拡大を進めるうえでの国保業務拡充」「社会保障制度拡充の視点」から土建国保に加入している仲間は勿論、加入していない仲間も取り組みます。

厚労省宛てハガキ要請は

補助金獲得への大きな原動力

① 学習リーフレットで必要性を訴えよう

学習リーフレットの読み合わせを本日の群会議でおこない、はがき要請行動の目的の理解を進める。国保加入者本人だけでなく、組合員・家族全員で取り組むことを意思統一する。

② 出席者はその場で記入をお願いします

群会議の出席者にはその場ではがきを書いてもらい、持ち帰りは家族の分と決め、「いる人は記入」を徹底する。

③ 群会議に参加しない家族にも協力を

本人だけではなく、家族にも1シートの記入をお願いするため、持ち帰ってもらいたい、回収する。

④ 持ち帰りは渡しただけで終わらせない

組合費だけ納入して帰る仲間に対しても協力を一歩かけて記入を促す。持ち帰りは、いつ提出できるか必ず確認する。

⑤ 名簿の活用で全員回収を目指そう

分会から配布された組合員名簿を活用し、ハガキ回収のチェックを行い、最初の取り組み月で未回収となっている組合員に対しては翌月に重点的に呼び掛ける。

⑥ 事業所群は大きな力、全員記入の協力を

事業所群は、従業員のみなさんに協力をしよう。訴えて、全員記入を事業所内で徹底しましょう。

今月の無料法律相談

日程 6月27日（水）午後4時～
（前日迄に要予約）

健康診断を受診しよう

多摩みなみクリニック 日曜健康診断

7月8・29日各日曜日に連続開催。定員は60人。先着順による時間指定です。お申込はお早めに！！

いしだクリニック 日曜健康診断

7月8・22日各日曜日に連続開催。先着順による時間指定です。お申込はお早めに！！

「女性検診」のお知らせ

八王子支部との共同開催で女性健診を実施します。女性向けのオプションも充実しているのでご利用ください。定員は60人です。

地域平和宣伝行動

9の日行動

日程／7月9日（月）午後5時～6時

場所／聖蹟桜ヶ丘駅

交通費1000円補助（支部へ報告ください）

税務署からのお尋ね文書にご注意を

確定申告者へお尋ね文書が税務署から届いたら「税務署から郵便物が届いたら組合にまず相談」と仲間呼びかけて、納税者の権利を守り適切な対応を取りましょう。